

## 農作物の生育概況等について

### 1 気象経過

4月は記録的な高温となり、月平均気温が県内全ての観測地点で観測史上1位の高さとなった（アメダス山形：平年比+4.0℃）。降水量は平年並みから少なく、日照時間は多く経過した。

### 2 主な農作物の生育状況

#### (1) 水 稲

- ・ 耕起作業の始期は4月22日（平年比-1日）、盛期は4月29日（平年比-1日）となった。
- ・ 移植作業の始期は、庄内地域で5月9日（平年比+1日）となり、内陸地域で、5月16日（平年比±0日）の見込みとなっている。

#### (2) 果 樹

- ・ 露地さくらんぼの生育は平年より5～7日程度早く、村山地域の平坦部の満開期は4月21日頃となった。現在、生育の早い園地や品種を中心に、着果が多い部分の摘果作業が行われている。
- ・ 本日5月14日にさくらんぼの「高品質生産・厳選出荷のための広報キャラバン出発式」を寒河江市三泉で実施する予定である。
- ・ ハウスさくらんぼについては、3月の低温に加え、燃料高騰の影響で加温温度を低めに管理した生産者が多かったため、出荷は前年より遅れているが、品質は概ね良好である。

#### (3) 野 菜

- ・ きゅうりのハウス栽培の収穫は、例年よりやや早い4月中旬から盛期に入っている。
- ・ 露地すいかの定植盛期は、例年並みの4月21日頃から5月4日頃、露地メロンの定植盛期は、例年並みの4月20日頃から4月30日頃で、初期生育は概ね良好である。
- ・ 露地アスパラガスの収穫は、例年より5～7日程度早い4月16日頃から開始しており、例年よりやや早い5月上旬から収穫盛期となっている。

### 3 当面の主な技術対策

〈水 稲〉適期移植の徹底と、初期生育量確保に向けたきめ細かな水管理の指導

〈果 樹〉さくらんぼ・りんご・西洋なし・もも等の摘果の徹底、さくらんぼ・ぶどうハウス栽培の生育に応じた温度管理（高温対策を含む）の徹底、りんご黒星病等の防除の徹底

〈野 菜〉ハウス・露地トンネル果菜類（すいか、メロン等）のきめ細かな温度管理の徹底

〈花 き〉りんどう、ダリア、トルコぎきょう等の計画的な圃場準備

〈農作業安全〉熱中症や農作業事故を防止するための基本的な対策の実施